



発達障害について考える

あなたのフツウ、私のフツウ

予約不要
入場無料

4月28日(日)

13:00 開場 (閉場 17:00)

第1部 13:30 開演

第2部 15:30 開演

会場 / 広島市青少年センター

広島市中区基町5番61号

tel.082-228-0447

★第1部★

午後1時30分～(開場 午後1時)

ついに10周年!

舟入・沼田・基町・市立広島商業高校
演劇部と弁護士らによる演劇

『はばたけピピオ! パート10
～Colors～』

脚本: 川崎浩介 (広島弁護士会)

★第2部★

午後3時30分～

意見交換会

「フツウ」ってなんだろう

参加者: 洲濱裕典さん

(医療法人翠星会 松田病院医師)

三戸律恵さん

(広島発達障害親の会「明日葉」代表)

舟入高校、沼田高校、基町高校、

市立広島商業高校の生徒の皆さん

川崎浩介 (広島弁護士会)



発達障害について考える

マスメディアでも取り上げられ、社会的に認知されるようになってきた「発達障害」。

しかし、「発達障害」といってもその特性は千差万別であり、特性に応じて、必要なサポートも異なっています。

ともすると「発達障害」という言葉が一人歩きしてしまうなか、自身の特性について正確な理解が得られず、今なお、生きづらさを抱える子どもたちも多くいます。

本シンポジウムでは、高校生との演劇や意見交換会を通して、発達障害に対する理解を深め、障がいの有無に関わらず、子ども達が多様で豊かな人生を送ることができるような社会の実現に向けて、私たちができることについて皆さんと一緒に考えていきます。

第1部

舟入・沼田・基町・市立広島商業高校演劇部と弁護士らによる演劇

『はばたけピピオ！パート10』

～Colors～』

脚本：川崎浩介（広島弁護士会）

開演

午後1時30分～（開場 午後1時）

劇の紹介

広島県の弁護士らと舟入・沼田・基町・市立広島商業高校演劇部のメンバーで結成した「劇団ピピオ」がお送りする、こどもの日記念イベント恒例のオリジナル創作劇です。

今年も笑いあり、涙ありの作品となっております。

あらすじ

—私は私のことが嫌い。

なんで私はフツウの

ことができないの。—

高校に進学した唯は、

「フツウじゃない」自分に
悩みを抱いていた。



はばたけピピオ！パート9より

第2部

意見交換会

『「フツウ」ってなんだろう』

開演

午後3時30分～

参加者

洲濱裕典さん（医療法人翠星会 松田病院医師）

三戸律恵さん（広島発達障害親の会「明日葉」代表）

舟入高校、沼田高校、基町高校、

市立広島商業高校の生徒の皆さん

川崎浩介（広島弁護士会）

内容

第1部の劇を振り返りながら、発達障害に対する理解を深め、障がいの有無に関わらず、子ども達が多様で豊かな人生を送ることができるような社会の実現に向けて、何ができるか、専門家の方、当事者の方を交え、高校生とともに、本音の意見交換を行います。